

しみず けん
清水 健

*キャスター／『112 日間のママ』 著者



1976年 大阪府生まれ。2001年読売テレビに入社しアナウンサーとなる。入社当初から『どっちの料理ショー』『あさパラ!』などの情報バラエティー番組を担当し、「シミケン」の愛称で親しまれる。2009年からは報道番組『かんさい情報ネットten.』を担当し、2011年からメインキャスターを務める。タレント、歌手、文化人、スポーツ選手とジャンルを問わず、多くの著名人と親交があり、また多くの医療従事者の方ともつながりをもつ。

2013年 5月：スタイリストだった、奈緒さんと結婚

2014年 10月：長男が誕生

2015年 2月：妻・奈緒さん、乳がんのため逝去（享年29）

妊娠中に乳がん（トリプルネガティブ）と診断、「3人で生きる選択」をし、長男を出産した3ヶ月のこと。結婚生活はわずか1年9か月。悲しみの中で育児に仕事に邁進する日々。

2016年 2月：自身初の著書『112 日間のママ』を小学館から刊行。

妻・奈緒さんの一周忌に、奈緒さんとの出会いから、結婚生活、闘病生活、出産、現在に至るまでを克明に記し、発売1か月で異例の10万部を突破。現在も増刷を繰り返している。著書や自身の体験には多くの反響があり、数多くのメディア媒体にも取り上げられている。

長男との時間も大切にしながら、自身の経験をもとに、「大切な人のために…」をテーマに、講演会活動なども精力的に行っている。

2016年 4月：一般社団法人清水健基金を設立し、代表理事に就く。

手記の収益、講演会の収益などは、がん対策、難病対策、入院施設などへの団体へ寄付している（特に乳がん、小児がんに対して）。



主な講演テーマ

『大切な人の「想い」とともに』